

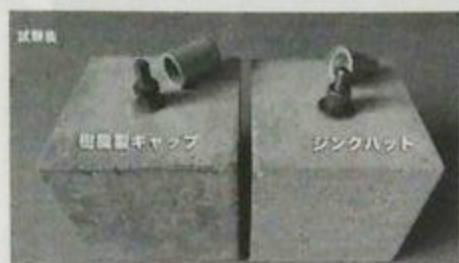
エイ・アンド・エス・システム(株)

ボルトナット用防錆キャップを開発 独自合金で3効果同時発現が可能に

建築製品製造ベンチャーのエイ・アンド・エス・システム(株)が開発した、ボルトナットの錆びを防ぐ防食保護キャップ「ジンクハット」

いるが、ジンクハットの特徴は「圧倒的な性能の違いだ」と開発者の新井勇社長は自信を見せる。それは、合金製のキャップに①電気防食②被覆防食③インヒビターという3つの効果を同時に付与することで可能になったという。

が注目されている。ビルやダムなどの構造物をはじめ一般建築物まであらゆるところで使われるボルトナットの先に取り付けるだけで耐久性がアップし、メンテナンスの間も削減できるといふことで、関連業界から注文が急増中だ。



樹脂製キャップとの性能試験結果、ジンクハットの効果は歴然としている

より具体的には、①電気防食はボルトの鉄に比べてイオン化傾向が大きい亜鉛を先に腐食することで鉄を守るという。

外部環境から物理的、科学的、電気的に腐食要因を遮断する③インヒビターは亜鉛の腐食によってできる腐食生成物(亜鉛の白さび)が金属のすき間を埋め、酸素などの流入を防ぎ腐食を防止するというもの。ちなみに従来の防錆方法は溶解亜鉛メッキを施すか、樹脂キャ

プをかぶせる、あるいはキャップ内にグリースやコーキング材を充填する方法のいずれかで、どれも単一では十分な効果が発揮できていなかったという。対してジンクハットは「屋外空間での暴露、水道水による浸漬などさまざまな試験でもボルトがまったく劣化せず、従来品よりはるかに高い性能が証明されている」ので、定期検査やメンテナンスで時間や費用がかさむ場所、たとえば「トンネルや海岸沿いの道路や高架橋などに取



ジンクハットの値段は1個100円(税抜き)から。カラーバリエーションを豊富にすることも差別化をはかっている

■会社概要
本社・奈良県香芝市穴虫31-38
TEL 0745-78-3501 / 設立2012年
資本金1000万円 / 従業員12名
<http://www.assco.jp/>

社長の自社採点	
企画開発力	☆☆☆☆☆
営業力	☆☆
成長力	☆☆☆☆
収益力	☆☆☆☆
地域貢献力	☆☆☆
人材力	☆☆
専門性	☆☆☆☆
リサーチ力	☆☆☆☆
計画性	☆☆☆☆
リスクマネジメント	☆☆☆☆



レンチやスパナで取り付けるだけで、従来品のようにグリースやコーキング材を充填する必要がないのでメンテナンスも簡単だ

日本高速道路(株)(NEXCO東日本)が埼玉県内の道路遮音壁締結部にジンクハットを採用、約16万個の大量受注をものにした。

エイ・アンド・エス・システムでもともと構造物用のアンカーボルトを製造していた。ジンクハットの開発は2006年に施行された「ROHS指令」(ロース、欧州で議決された特定有害物質の使用を制限する規定)により主原料である鉛が規制されたことがキッカケだったという。環境に優しい新素材が必要と考えた新井社長は5年以上にわたって研究を続け防錆効果を持つ合金を開発、キャップとして展開していくことにした。国際基準をクリアしていることから、周囲では早くも「海外販売もできるのでは」と期待の声もあがっている。今後の展開が楽しみだ。

社長のひとこと

設立3年目と新しい企業ですが商品力に強みがあり、特許取得をはじめ多くの賞を得、認知、評価とも急上昇しています。私たちはこうした積極的な企業をこれからも力強く支援していきます。

「その働きから犠牲防食とも呼ばれる」②被覆防食は金属表面を被覆し、科学的、電気的に腐食要因を遮断する③インヒビターは亜鉛の腐食によってできる腐食生成物(亜鉛の白さび)が金属のすき間を埋め、酸素などの流入を防ぎ腐食を防止するというもの。ちなみに従来の防錆方法は溶解亜鉛メッキを施すか、樹脂キャ

プをかぶせる、あるいはキャップ内にグリースやコーキング材を充填する方法のいずれかで、どれも単一では十分な効果が発揮できていなかったという。対してジンクハットは「屋外空間での暴露、水道水による浸漬などさまざまな試験でもボルトがまったく劣化せず、従来品よりはるかに高い性能が証明されている」ので、定期検査やメンテナンスで時間や費用がかさむ場所、たとえば「トンネルや海岸沿いの道路や高架橋などに取

「と新井社長。事実、昨年には東

QRコード対応のケータイ
電話でご覧いただけます。

太鼓判押します!!

(公財)奈良県地域産業振興センター
コーディネーター
坂東正延さん